第62号
2020/07

PVかながわ ニュースレター

Report

オンライン会議を試用してみた ～2020年6月の世話人会にて～

6月25日（木）に開催された世話人会でオンライン会議（WEB会議やビデオ会議ともいう）を初使用してみた。会議室の定員は通常20名のところ、3密を避けるため8月31日までは10名に制限されている。最近、世話人会への出席者実情では定員の点では問題ないが、新型コロナウイルス対策も兼ねオンライン会議を実施した。会議室以外からの参加も可能となるが、当日の会議室出席者はホスト役の私を入れて2名（写真1）で、オンライン参加は2名の計4名であった。参加者は増えなかったが、今後に期待したい。

使用したオンライン会議ツールは、一般にビジネスなどで使用されているMicrosoft TeamsやZoomではなく、オープンソース※のjitsi-meet（ジッツィと読む）というツールを使用した。無償で使用でき、時間制限はない。（https://jitsi.jca.apc.org/）

初めての経験で、システムの立ち上げや機器の調整に手間取り、30分ほど開始が遅れた。資料表示などの画面切替えの操作も不慣れなためスムーズな運営ができなかったが、使い込めば改善できる。また、会議室出席の人用にプロジェクターを用意したが、室内を部分的に消灯出来なかったため使用せず、会議室では写真1のようにタブレット、PCの併用にした。会場に集まらなくても会議に参加可能になり、会議室費用や交通費節約にもつながるため、次回以降の世話人会でもオンライン会議を併用していきたい。（田辺記）

※オープンソースとは、コンピュータプログラムが書かれたソースコードを広く一般に公開し、誰でも自由に扱ってよいとする考え方に基づいて公開されたソフトウェアのこと。Open Source Software(OSS)

写真1:会議室の様子

写真2:オンライン会議ツールjitsi-meetの分割画面

世話人から

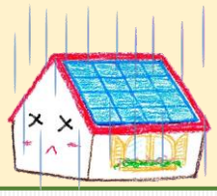
連絡事項

6/19～県をまたぐ移動自粛も緩和され、公共施設も定員の半分以下で利用が可能となり、緊急事態宣言後、初の世話人会が開催されました。新たな活動形式を模索してゆきたいと考えています。

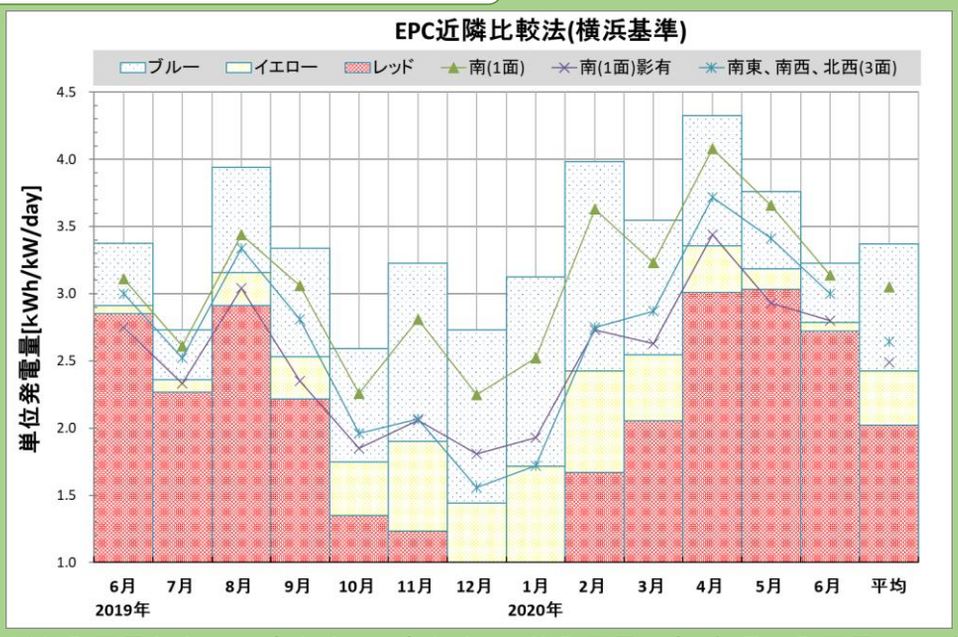
今後の予定

2020年7月5日（日）
ワークショップ第31回
「出前発電所をくろう！」
会場：「かるがも」(星川駅)
時間：13:30～16:30
（参加者3組限定）

2020年9月13日（日）
ワークショップ第32回
「出前発電所をくろう！」
会場：「かるがも」(星川駅)
時間：13:30～16:30
（参加者4組限定で計画中）



今月の単位発電量！



横浜の日照時間は昨年よりは少ないものの、平年値より多かったようです。気象庁によると6月は「北・東・西日本では、上旬を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬は梅雨前線が本州付近に停滞しやすく、曇りや雨の降る日が多かった。月間日照時間は東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側でも多かった。一方、太平洋高気圧は日本の南海上で西へ張り出しやすく、高気圧の縁を回って日本付近に湿った空気が入りやすい時期もあったことから、梅雨前線の活動が一時的に活発となったため、月降水量は東日本太平洋側と西日本で多かった。気温は、太平洋高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、日本付近には暖かい空気が入りやすく、晴れて強い日射の影響を受けた日もあったため、全国的にかなり高かった。」

単位発電量とは、1kWあたり、1日あたりの平均発電量です。毎月の発電量[kWh]を設備容量[kW]と日数で割ってください。平均は直近12か月の単位発電量です。一般的に単位発電量は、ブルーの範囲になることが期待されます。北西など、やや北向きがある発電所はイエローになることもありますが、レッドが続く場合は、メーカなどに相談することをお勧めします。